

工友会会報

発行所
 岡山県立岡山工業高等学校
 工友会
 〒700-0013
 岡山市北区伊福町4丁目3番92号
 編集責任者: 万波 学
 和気紀子
 印刷所: 株式会社サラト



ご意見、情報はこちらまで
 TEL 086-252-5231
 FAX 086-252-7130

ご挨拶



工友会会長
山内 静男
 (昭和36年土木科卒)

会員の皆さん、こんにちは。
 皆様におかれましては、お元氣にお暮らしのこととお喜び申し上げます。

昨年七月に開催された工友会総会におきまして、会長職に再任されましたが、二万八千人を超える卒業生を輩出し百一年の歴史をもつ伝統校の会長職は、小生にとっては責任の重さを痛感しております。会員皆様のご指導ご鞭撻により会の発展に寄与できればと考えております。

昨年は、ロンドンオリンピックの深夜の实况で、睡眠不足になって、仕事に支障が出た方も大勢いらっしゃるのではないのでしょうか。

大和撫子は、奥ゆかしさを持ちつつ、今や世界の頂点にたつほど、ガッツでパワーがありメダルラッシュでした。

なかでもレスリングの吉田選手は、オリンピック三連覇、世界選手権を含めて十三連覇と世界一の記録を樹立して、国民栄誉賞を受

賞しました。

女子選手の活躍とは裏腹に男子柔道や水泳など昔の日本のお家芸といわれた種目が今一步で残念な気もします。

熱帯夜、猛暑日、少雨と記録すくめの異常なまでの気候だった夏が過ぎれば記憶も薄くなりますが、夏が暑いときの冬は厳冬でしょうか。

国会に目を転じると、社会保障と税の一体改革と銘打った消費税率が与野党の意地の張合いで、五%から八%・十%に段階的に増税が決まりました。

解散時期をめぐって与野党の攻防が続き、重要案件などの国会審議が停滞しているように思えてなりません。

領土をめぐって日本の姿勢が試されつつあります。尖閣諸島や竹島に関して、外交問題は弱腰です。

岡山においては、四期十六年の石井知事が引退し、新しく伊原木知事にバトンタッチされました。初の民間出身の新知事の舵取りに期待したいものです。

在校生の活躍は素晴らしいものがあって新聞紙上で『岡工』と出ていると胸が熱くなります。

陸上競技、ボクシング、自転車などの活躍ぶりはすばらしいものです。選手諸君の努力に頭が下がります。

岡山に熱い思いを持って将来に向かって大きな夢と最先端技術を会得し、産業界をリードする技術者を養成して行かねばなり

ません。

災害の少ない地域として国内でも岡山が注目されつつあり、多方面で有名になってきました。

昨年の工友会総会は、岡山市役所支部協会の担当で開催されました。二百人近い会員が一堂に会しての懇親会は、情報交換や思い出話に花が咲きお互いに学生時代にタイムスリップし、瞬間に時間が過ぎました。

本年は七月十四日に岡山市水道局支部の担当で開かれます。声掛けをするなどして大勢の会員の皆様のご参加を願っております。

最後になりましたが、工友会の皆様のご健康とご多幸、一層のご活躍、母校岡山工業高校のさらなる発展を祈念してご挨拶とします。

岡工の四季



満開の桜(機械科からの眺め)



アジサイ 紫陽花(理科棟北側)



ライザンボク 泰山木(1号館北側)

ご挨拶



校長 彦 克 柳 高

春光あまねくふりそそぎ、心もやすらぐこの頃ですが、工友会会員の皆様方には、益々ご健勝で活躍のことと心からお喜び申し上げます。皆様方には、平素から母校教育活動の振興・充実に深いご理解と、物心両面にわたり多大なご支援・ご協力を賜っておりますことに厚くお礼申し上げます。

さて、本校は昨年創立110周年の節目の年を終え、新たなステージへ進むべく精力的に教育活動を行っておりますが、本誌面を拝借して学校の近況をご報告いたします。

平成22年度から機械科が2クラスとなり、今年度完成年を迎え、7学科24クラス960名定員の大規模な工業高校となっております。校舎は、昨年の化学工学科棟に続いて建築科棟の耐震補強工事を行い、今後、本館・機械科棟・デザイン科棟も順次工事を行う予定です。ま

た、創立110年にちなんで「111プロジェクト」に取り組んでいます。このプロジェクトは、平成21年度に整備した「エコ広場」に、ソーラー発電を電源としたメッセージボードを整備するなどして、より多くの人が集う広場に整備すること、「京山グリーン・ソーラー・パーク」との連携、生涯学習センター内に整備される「人と科学の未来館サイピア」と連携するプログラム作成を目指すものです。

部活動では、多くの生徒が熱心に活動し、県大会をはじめ、中国大会や全国大会等で好成績を多く残してくれましたが、ここでは全国大会に絞って紹介させていただきます。

夏のインターハイ・全国大会・全国総文祭へは、自転車競技8名、陸上競技8名、ボクシング3名、少林寺拳法14名、水泳1名、囲碁将棋1名、写真3名が出場し、陸上競技3段跳びで王野君が4位、自転車競技スプリントで野上君が3位、女子ケイリンで三宅さんが優勝、ボクシングバンタム級で金中君が3位に入りました。

ぎふ清流国体へは、自転車競技3名、陸上競技3名、ボクシング3名、水泳1名が出場し、陸上競技110mハードルで岡崎君が大会新記録で1位、100mで渡邊君が6位、自転車競技ケイリンで野上君が5位、ボクシングバンタム級で金中君が

1位、ライト級で国塩君が3位、ウェルター級で梁本君がベスト8に入り、2名の全国優勝者が出るなど大活躍でした。また、全国障害者スポーツ大会にも卓球で1名出場しました。

自転車競技のジュニアオリンピックカップでは、2000m個人追い抜きと500mタイムトライアルで三宅さんが2冠、1000mタイムトライアルで野上君が2位、滝本君が3位、全国都道府県対抗ケイリンで野上君が優勝、1000mタイムトライアルで滝本君が4位、日韓対抗学生女子スプリントで三宅さんが優勝しました。

日本ジュニア・ユース陸上選手権大会では、3段跳びで王野君が8位、200mで渡辺君が7位になりました。

ものづくりの分野では、機械科2年の中川君が機械製図検定で特別表彰、機械科3年の丸口君が全国製図コンクール機械系で最優秀特別賞を受賞しました。資格取得や検定および競技・コンクールで優秀な成績を取った場合、それを点数化して基準を満たせばジュニアマイスターとして顕彰されますが、昨年90名の生徒が顕彰され全国15位でした。今年度は10位以内を目指して頑張っております。

図書館も、生徒が館内の美化やサインの取り付けなどで利用しやすい環境を

整備し、県立図書館の搬送サービスも積極的に利用するなどして、貸出冊数が大幅に伸びたことが認められ、「平成24年度子どもの読書活動優秀実践校」として文部科学大臣から表彰されました。

この他、生徒たちは「誠実勤勉」の校訓の下、この紙面では紹介しきれないほど「ものづくり」「資格取得」「部活動」で活躍してくれています。その様子はHPでも随時お知らせしていきますので、ご覧いただければ幸いです。

結びにあたり、工友会の益々のご発展と会員の皆様方のご健勝とご多幸を祈念申し上げます。



111プロジェクト(エコ広場)

工友会総会を終えて

岡山市役所桜会支部 会長 和田 修一郎(昭和四十七年土木科卒)

春はまだ浅き今日この頃ですが、工友会会員の皆様方には、お変わりなく、ますますご健勝にて、ご活躍のこととお喜び申し上げます。

平成二十四年度工友会総会及び懇親会を平成二十四年七月八日(日)岡山プラザホテルにおいて、当支部の担当により開催させていただきました。

当日は、初夏のお暑い中、百八十名を超える会員様のご出席をいただき盛会に開催することができました。

本総会を機に、役員を退任された方々のご労苦に感謝いたしますとともに、新たに役員になられた方々のご活躍をお祈りいたします。

さて、本市は、平成二十一年四月一日、全国で十八番目の政令指定都市に移行し、新たなステージへと進んでおります。

その目指す都市像は、

「水と緑が見せる心豊かな庭園都市」

豊かな水と深い緑という岡山の持つ特性をいかし、そこに暮らす人々が美しく心輝いていく都市作りを進めていきます。

「中四国をつなぐ総合福祉の拠点都市」

福祉と医療と教育、そして交通の要衝という岡山の持つ特性をいかした都市づくりを進めていきます。

この二点を掲げ、各界各層のご協力、ご支援を得て、この都市像実現に努めてまいります。

在校生の皆様方で、熱い志をお持ちの

方々ぜひ一緒に政令市にふさわしい岡山市を作り上げて行きますよう。

最後になりましたが、学校事務局の先生方、各支部「あじさいの会」の皆様方、プラザホテルの皆様方など多くの方々のご協力により、総会・懇親会を滞りなく終わらせることができ担当支部を代表して篤く御礼申し上げます。

今後の工友会のみますますの発展と会員皆様方のご健勝、ご多幸を祈念し、総会報告とさせていただきます。



平成25年度

工友会総会に向けて

岡山市水道局支部 会長 永野 秀樹(昭和46年土木科卒)

工友会会員の皆様方には、益々ご健勝でご活躍のこととお慶び申し上げます。

この度、平成二十五年度工友会総会の担当をさせて頂くことになりました岡山市水道局支部でございます。私ども支部が、前回総会の担当をさせて頂いたのは平成十四年でございます。その時の経験者はほとんど卒業しましたので、今回は新しいメンバーとなりますが、会員皆様方のご指導、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

わが支部には現在七十二名の会員を擁しておりますが、新しく入局する職員は皆無であり、毎年減少する一方でございます。岡山市の水道は明治三十八年に給水を開始して以来、百七年の長きにわたり、岡山市民に二十四時間、三百六十五日、安全・安心・安定して水を送り続けています。わが母校も水道の歴史より古く、開校以来百十数年にわたり多くの人材を社会に送り出し、各界・多方面において活躍されていることを、お聞きすることもしばしばでございます。そのような皆様方の近況を総会の場所で語り合って頂ければ幸いです。

次回の総会は平成二十五年七月十四日(日)に岡山プラザホテルにて開催いたします。水道局支部といたしましては、思い出に残る楽しい総会・懇親会にしたいと考えていますので、工友会会員の皆様、先輩諸氏から若い方、女性の皆様まで、幅広くお誘い合わせ頂き、多くの会員の皆様のご参加のもと、盛大に開催できますようお願い申し上げます。



支部だより

● 関東支部 ●

事務局長
大原 宏光
(昭和34年機械科卒)

工友会関東支部総会・懇親会をH24年4月22日(日)開催しました。岡山より新任の高柳校長、山内工友会会長、万波事務局長に公私ともご多忙の中お越し頂きました。現在関東在住者は約600程ですが出席会員は32名でした。会場はオープンも近くなった東京スカイツリーが眺望できるお茶の水銀座アスター賓館で開催しました。

総会は今吉副支部長の司会で次第通り進行、赤木勤支部長(30化)の冒頭の挨拶に続いて来賓山内工友会会長、高柳校長、万波工友会本部事務局長のお三方に順次、ご挨拶を頂きました。議題については、大原事務局長の23年度の会務及び会計報告、土井監査の報告、滝本勝正さん代読)が承認されました。24年度案件では支部長交代及び幹事・顧問・名誉会員の変更の件、予算の件、支部会則改定なども原案通り承認されました。支部長は6年間という長きに亘って勤めて頂いた赤木勤さんに代わり新支部長は高森清二(26機)さんになりました。支部会則は平成4年版を一部改訂し現状に則した内容に致しました。

総会終了後は記念撮影、岸本哲名誉会員(25機)による音頭で乾杯、懇親会に移りました。懇親会では、昨年同様母校の状況や懐かしい郷里岡山のお話を伺いました。今回は昨年より11名増と近年にない出席者となりほぼ全

員が近況などをスピーチされ大変盛り上がった場となりました。一昨年までは出席者層は60・70歳代主体でしたが、昨年から現役世代にも出席増の傾向がみられるようになり、その上本年は平成20年と21年卒のフレッシュな2名も加わり新しいエネルギーを吹き込んでくれました。また女性会員2名の出席もあり場を和ませて頂いたこと、そして毎年出席くださる昭和18年卒の秋山・井上両先輩の大きな存在もあり正に三世代同席の下に、故郷の懐かしい昔話や現在の活躍状況など語り合い充実したひと時を持ってました。最後に母校校歌をみんなで斉唱し再開を期して散会致しました。平成25年度関東支部総会は、4月21日(日)を予定しています。多くの参加を願っています。

この度は今後の支部の総会・懇親会の在り方などを探る意味で出席者にアンケートを実施しました。その結果は、①懇親会の運営については概ね「よい」と判断できること。②回答者始から「まあ楽しめた」以上の回答を得たこと。③参加費は妥当であるとのこと。④少数ながらもっと簡易な会合にしてもよいとの回答者もいた。今後はこの結果を参考にし通常に会員目線で支部の運営を行いより活性化を図りたいと考えています。

関東支部傘



関東支部総会 お茶の水銀座アスター賓館にて

下には趣味の集い「横浜クラブ(会長森寛さん(29土))」もあります。最近では山歩き、囲碁、落語を楽しむ会、創立15周年記念祝賀式などが行なわれています。



● 大阪支部 ●

(岡友会)

事務局長
高橋 紀二
(昭和33年工業化学科卒)

工友会会員の皆様には、ご健勝で活躍のこととお慶び申し上げます。

第32回岡友会(工友会大阪支部総会)が平成24年10月27日(土)12時より大阪梅田「がんこ曾根崎本店」にて開催されました。初めての方を含め34名の方がご参集され、久しぶりの再会を楽しめました。

総会には、ご多忙の中ご来賓として工友会山内会長、母校赤木副校長先生、工友会事務局長万波先生、岡山県大阪事務所次長清田様にご出席を頂きました。

総会は佐藤岡友会会長(土木科昭和32年卒)より、「32回の回を重ねたが今後も在阪会員諸氏の交流の場として岡友会活動を続けて行きたいと考えます」との挨拶で始まりました。

山内会長からは、去る7月に工友会総会が「市役所桜会」支部の担当で盛大に開催され、本部工友会活動の近況報告を頂きました。

赤木副校長先生より、経済環境厳しいなかで、岡工生諸君が国体で、県下での大きなプロジェクト推進にすばらしい成果を出しているお話をまじえてのご報告とご挨拶を頂きました。

万波先生(事務局長)より、「本部工友会会報

の充実を図る」との話とともに現在でも東日本大震災へのボランティア活動を実施、学校行事等をスクリーン上に映写し岡工生諸君の元気な姿を見せて頂きました。

清田岡山県大阪事務所次長より、大阪市中中央区に岡山県大阪事務所があり岡山県内への企業誘致、県内の名産品観光資源を関西方面での認識拡大の業務を行っている等々のお話を頂きました。

総会開始前に幹事会が開催され、会計報告、会計監査報告、取組事項、役員改選等について話し合われました。

「議事に入り、岡友会事務局より会員動静等の事務報告続いて会計収支報告、会計監査報告、役員改選(全員留任)がなされ、議事内容が承認されました。

無事に総会を終え、井上元副会長(工業化学科昭和24年卒)の乾杯の音頭で懇親会に入りました。

毎年このことから、卒業年次、科別の違いはありますが同窓のよしみで、ご来賓の山内会長、赤木副校長先生、万波先生、県の清田次長を囲み、また、数々の輪がで家族、仕事、趣味、想い出話等に花が咲き、お昼の一時を楽しく過ごしました。

時が過ぎ、お互い健康には十分留意して来年の再会を約し散会となりました。

第32回岡友会(工友会大阪支部)総会が無事終了したことを支部報告と致します。



大阪支部総会 がんこ曾根崎本店にて



● **広島支部** ●

支部長
服部 芳弘
(昭和29年土木科卒)

工友会の皆様には、ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

広島支部におきましては、平成二十四年度工友会広島支部総会が六月二日(土)午前十一時より「ホテルセンチュリー21広島」にて開催されました。総会には山内工友会会長、母校より高柳校長、万波事務局長のご臨席を賜り支部会員十二名が出席し開会いたしました。

総会では、ご来臨の皆様から工友会本部の活動状況、母校の百周年記念行事の報告や事務局からの連絡等のお言葉を頂きました。

議事に入り平成二十三年度の事業報告と会計収支報告及び会計監査報告が行われ、承認されました。次に、

平成二十四年度の事業計画と予算計画の審議を行い、全員一致で承認され、引き続き役員改選の審議を行い平成二十四年度の役員を決定し閉会し



広島支部総会 ホテルセンチュリー 21広島にて

ました。その後、記念撮影、懇親会に移り服部芳弘支部長による乾杯の音頭で始まり、高校時代のエピソード等々親睦を深め終始なごやかな時間を過ごし来年の再会を約し閉会いたしました。

その他の支部行事としては、新年親睦会を二月三日に十一名、夏季親睦会を八月七日に九名が参加し開催いたしました。また、ゴルフ仲間の「岡広会」は、四月から十二月まで毎月第二木曜日に集まり親睦を図っております。また、工友会会報をご覧の支部会員の皆様には各行事へご参加して頂けるようこの場をお借りしてお願いたします。

最後に、工友会の皆様のご健勝と母校のご繁栄をお祈り申し上げます。広島支部 だよりといたします。



● **女性支部** ●
(あじさいの会)

支部長
鳥越 隼
(昭和33年工業化学科卒)

工友会会員の皆様には、ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

女性支部(あじさいの会)は第二十四回総会を、平成二十四年六月十日、岡山駅前みよしのにて、工友会より高原副会長、崎坂副会長、母校より万波先生のご臨席を賜り開催いたしました。平成十二年卒のお若い会員の初参加もあり、出席十五名となりました。

開会に先立ち、一月二十八日に逝去されました顧問武市敏男様のご冥福を祈って、全員で黙祷を捧げ感謝の思いを新たに

いたしました。長く工友会副会長であられた武市様には、昭和六十三年の女性支部発足以来、温かな見守りと多くのご支援を賜りました。毎年の総会でのお話、東古松支部との旅行など楽しい思い出も沢山ございました。

総会では、ご来賓の方々より有意義なご祝辞を頂き、続いての議事では平成二十三年度事業報告および会計報告など全会一致で承認されました。あじさいの花に囲まれての懇親会は、自己紹介・近況報告など和気あいあいと語り合い、楽しい時間を満喫しました。

平成二十四年度工友会総会には、当支部より八名が参加し、先輩後輩の皆様と親しく交流を深めました。終了後は場所を移し、坪井進理事、井上勇先輩、大岡亮介さん(平成十七年卒)・大岡莉沙さん(平成二十年卒)のお若い兄妹も交え、十二名で和やかに歓談いたしました。ゆくりなく輪の広がるこうしたお交わりは、岡工ならではの素晴らしい素晴

らしさだと思われま

会報第六号を十月一日に発行しました。初めての四名を含む九名の方がご寄稿下さり、素敵な小冊子が出来ました。東京や愛知県からの寄稿もあり、居所が全国に亘る会員のコミュニケーションの場として、会報

は会員の皆様にご喜びをしております。

岡工祭では、種々の作品をご来場の皆様にご鑑賞頂きました。工友会の皆様、今秋の岡工祭へのご出品をお待ちしております。

熱心にご鑑賞頂きまし



女性支部(あじさいの会)総会 岡山駅前みよしのにて

叙勲受章者

長年のご功績に対する栄えあるご受勲、心よりお祝い申し上げます。

平成23年度秋

瑞宝双光章

かがもとこういち
加々本 紘一

土木科34年卒

こまつ
小松 義憲

金工科14年卒

平成24年度春

瑞宝单光章

ごとう
後藤 健

機械科37年卒

平成24年度秋

瑞宝中綬章

みずうち
水内 透

工業化学科29年卒

訂正(会報53号の叙勲受章者の方の卒年卒科)

平成23年度春

瑞宝双光章 **藤原 通弘** 機械科39年卒

↓
美術工芸科33年卒

平成25年度工友会総会の案内

担当支部 岡山市水道局

支部会長 永野 秀樹

日 時 平成25年7月14日(日)10時より

場 所 岡山プラザホテル

電 話 086-272-1201



「工友会会報協力金」ご協力のお願い

早春の候、工友会会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

工友会会報第54号が出来上がりましたので、お届けいたします。

平成18年度より、全ての会員の皆様に送付させていただいており、母校の現在の様子をお知り置きいただくと共に、会報が工友会の更なる活性化と皆様方の交流の場として役立つことを祈っております。

さて、工友会会報の発行をはじめとする本会の事業は、皆様方からの賛助会費や協力金によって成り立っております。これからも全員の皆様に工友会会報をお届けし、内容を充実させるためには、皆様方の温かいご支援とご協力が不可欠であり、ご厚志を賜りたくお願いする次第でございます。

つきましては、何卒趣旨をご賢察の上、同封の振込用紙にて「工友会会報発行協力金」(2,000円)の振込みにご協力いただきますようお願い申し上げます。

岡山県立岡山工業高等学校工友会会長 山内静男

工友会会報決算報告

平成24年度

発送数……………17,653件

入金件数……………1,093件

入金額……………2,280,000円

※会報発送事業も七年目を迎えています。皆様の温かいご支援で、この事業に関わるすべての経費をまかなうようにしています。今後も、会報協力金のご協力をお願いします。

工友会事務局

111プロジェクトがスタートしました。

111プロジェクト委員会に
生徒160名が参加



4月
小体育館にて「111プロジェクト」の説明会



7月
メッセージボードの設置位置の確認や花壇の整備、散水について打ち合わせを行いました。



化学工学科の生徒たちが、エコ広場の花壇の手入れと植え替えを行いました。



ラジオ収録を行いました
7月18日(水)、岡山市北区中山下のRadio MO MO(ラジオモモ)で、「かおりのちまたの風」の収録が行われ、赤木副校長と、プロジェクトリーダーの機械科3年岡崎公信(ひろのぶ)君が出演して、111プロジェクトの取組について紹介しました。



建築科が間伐に挑戦
建築科は111プロジェクトで、間伐材を使ってベンチを制作し、エコ広場に設置する計画です。
このたび、津山市森林組合阿波支所のご協力で、建築科プロジェクトメンバー10人が間伐作業に挑戦しました。



体育館にての報告会

- ①学校中庭エコ広場のバージョンアップを通じた、環境・ものづくりに対する知識・技術の向上
- ②「京山ソーラー・グリーンパーク」との連携による太陽光発電の学習と活用
- ③「生涯学習センター『未来科学棟(仮称)』との連携によるものづくり体験プログラムの開発

の3つの内容からなっています。高柳校長の激励の挨拶と赤木副校長による概要説明の後、科別に話し合い、リーダーと「エコ広場」のバージョンアップ計画を決めました。

111プロジェクトは、校内にある「ラグタイム・ソーラーパーク」(通称「エコ広場」)の整備、「京山ソーラー・グリーン・パーク」との連携、生涯学習センター「人と未来の科学館サイピア」との連携を三つの柱として活動を行っています。7科それぞれの特色を活かした生徒主体の取組として、4月から有志・専門科同好会等からプロジェクト委員を募集し、現在までに95名が参加しています。「ラグタイム・ソーラーパーク」の整備は、先輩方が整備された中庭に新たに7科それぞれの特色を活かした施設を設置し、「ラグタイム・ソーラーパーク」をより活気ある場にする取組です。私たちが機械科はステンレス製メッセージボードの製作を行っています。また、そのデザインをデザイン科、基礎部分の製作を土木科がそれぞれ取り組むなど、科を越えた協力ができるようリーダー同士でコミュニケーションを取り、プロジェクト

を進めてきました。また、メッセージボードや芝に散水するシステムの電力源として、電気科がソーラーパネルの設置に取組んでいます。それぞれの製作に先駆け、「京山ソーラー・グリーン・パーク」の研究員の方に講演を行っていただき、全校生徒で太陽光発電について学びました。また、「京山ソーラー・グリーン・パーク」の清掃活動にもメンバーの有志が参加させていただきました。今年度は小学生や親子を対象とした体験型プログラムを試行し、来年度、サイピアの一階「科学体験・学習広場」で行われる「ものづくり・実験教室」に活かすという活動も行いました。



メッセージボード完成披露式



除幕式

平成24年 校内行事

工友会入会式

2月29日(水)、卒業式を明日に控えて、工友会(本校の同窓会)入会式や各種表彰式を行いました。

工友会入会式は、山内静夫会長ほか7名の副会長のご臨席のもと、体育館にて行われました。

工友会は全国に約28,500名の会員を誇りますが、さらに275名の新会員を迎えていただくことになりました。



山内会長より

4月 入学式

花曇りの4月10日(火)、平成24年度入学式を挙行了しました。例年より数日遅れて満開となった校内の桜が、新しい制服に身を包んだ7科8クラス320名の新入生を迎えました。本校創立111年目の入学生です。



校長式辞

リーダー研修会

4月20日(金)、21日(土)の2日間にわたり、リーダー研修会が生徒学習センターで行われました。

参加したのは、各クラスの評議員、各種委員会委員長、生徒会執行部の生徒たち計46名。「リーダーの役割」「会議の進め方」などについて担当の先生からの講義を聞いた後、5月

16日に行われる生徒総会の議案について討論を行いました。



生涯学習センターにて

進路校外学習(2・3年生)

4月26日(木)、2、3年生が進路校外学習を行いました。

あいにくの空模様になりましたが、それぞれの専門科に関わりの深い事業所や工事現場を訪れて、仕事の内容や仕事に対しての心がまえを聞き、実際の作業の様子を見学しました。



田中铁工所(機械科)

宿泊研修(1年生)

4月25日(水)、26日(木)の2日間、1年生が玉野スポーツセンターで集団宿泊研修を実施しました。

岡工での生活に早く慣れること、自律心や自主性を高めること、お互いに信頼できる集団作りをすること、の3つが目的です。



交通安全の学習中



長縄とび



綱引き

5月

球技大会

5月8日(火)、さわやかな風に新緑が揺れる絶好の空模様の下、生徒会主催による球技大会が実施されました。



選手宣誓

あいさつ運動

5月10日(木)、登校時に今年度2回目のあいさつ運動を行いました。この日参加したのは2・3年生の評議員と3年生の生活委員。生徒が登校するたびに、「おはようございます」と大きな声をかけていました。気持ちの良いあいさつで、さわやかに1日のスタートが切れたことでしょう。



6月

発輝祭

6月4日(月)から15日(金)までの2週間、発輝祭(はつきさい 小文化祭)が開催されました。



卒業生を囲む会

6月13日(水)のLHRの時間に、「卒業生を囲む会」を開きました。この日、平成19年〜23年に卒業した7科28人の卒業生が母校を訪問。会社での仕事の内容や進学先での学習内容、希望の進路に進むために高校時代に頑張っておくべきこと、などについて自分たちの経験を後輩に話してくれました。



7月

オープンスクール

7月31日(火)、8月1日(水)の2日間、オープンスクールが行われました。朝から真夏の日差しが照りつけ、気温もうなぎ登りとなる中、参加した中学生と保護者は、2つの専門科で在校生の実習風景を見学し、その後、希望者が引き続きDVD視聴や部活動見学に参加しました。2日間の参加者は、中学生約1,000人、保護者約130人でした。

上 デザイン科
下 土木科



10月 第63回体育祭

10月2日(火)、青く晴れわたった秋空の下、第63回体育祭が開催されました。入場行進、応援合戦、デコパネに7つの専門科が工夫を凝らし、競技では24のクラスが



土木科 応援合戦



建築科の入場行進

優勝を目指して団結してがんばりました。今年、台風17号の通過でグラウンドコンディションが悪く、前日に予定、準備が十分に行えないまま当日を迎えましたが、本番はそれを全く感じさせない、元気と本気がグラウンドに満ちた、すばらしい体育祭になりました。

創立記念式典

10月5日(金)、本校体育館で創立記念式典を挙行了しました。1901(明治34)年10月10日に「岡山県立工業学校」として本校の歴史が始まりました。今年で創立100周年を迎え、これまでに28、752人の卒業生を世に送り出してきました。



競技の部	1位	機械2B
応援・行進の部	1位	建築科
デコパネの部	1位	デザイン科



ライオンキング



スカイツリー



浅草



ディズニーランド



美らSUNビーチ



おきなわワールド



美ら海水族館



ビオスの丘



島唄と地料理

関東コース（機械・デザイン）

10月16日 （火）	岡山駅（8:40）→名古屋 科別研修→ 横浜（19:00）→ホテル（21:00）
10月17日 （水）	ホテル→都内自主研修→ホテル（20:30）
10月18日 （木）	ホテル→東京ディズニーリゾート→ ホテル（21:30）
10月19日 （金）	ホテル→東京スカイツリー→浅草散策→ 東京駅（14:50）→岡山駅（18:21）

生徒の感想

関東コース

- ・みそ煮込みうどんがかたかった。
- ・岡山にないものがたくさん見れた。
- ・オペラ座の怪人（ミュージカル）がおもしろかった。
- ・ライオンキング（ミュージカル）のスケールの大きさにおどろいた。

沖縄コース

- ・バナナボートが楽しかった。
- ・海ぶどうが美味しかった。
- ・島唄のライブが良かった。
- ・台風が過ぎた3日目から楽しかった。

沖縄コース（16日出発 機械・土木・電気）

10月16日 （火）	学校（6:50）→岡山空港（8:25）→那覇空港（10:50） →佐喜真美術館→対馬丸記念館→旧海軍司令部壕 →ホテルチュラ琉球（17:20）
10月17日 （水）	ホテル→沖縄県立博物館→琉球村→ ブセナ海中公園展望塔→ ホテルチュラ琉球（18:10）
10月18日 （木）	ホテル→那覇市内自主研修→ 美ら海水族館・海洋博記念講演→ ホテル モトリゾート（19:10）
10月19日 （金）	ホテル→今帰仁城→万座毛→お菓子御殿→ おきなわワールド→那覇空港（18:25）→ 岡山空港（20:50）→学校・岡山駅（21:15）

沖縄コース（17日出発 化工・デザイン・建築・情報）

10月17日 （水）	学校（6:50）→岡山空港（8:25）→那覇空港（11:00） →万座毛→ビオスの丘→佐喜真美術館→ ホテルチュラ琉球（17:30）
10月18日 （木）	ホテル→那覇市内自主研修→ 美ら海水族館・海洋博記念公園→ ホテル モトリゾート（19:10）
10月19日 （金）	ホテル→ブセナ海中公園展望塔→琉球村→ 沖縄県立博物館→ホテルチュラ琉球（予定）（18:30）
10月20日 （土）	ホテル→旧海軍司令部壕→識名園→琉球ガラス村→ 首里天楼→おきなわワールド→那覇空港（18:25） →岡山空港（20:50）→学校・岡山駅（21:15）

部活動オープンスクール

10月27日(土)、県内各地から約130名の中学生が参加して、部活動オープンスクールが開催されました。

体験または見学を実施したのは、野球部、サッカー部、バスケットボール部、バレーボール部、自転車競技部、ハンドボール部、柔道部、剣道部、ボクシング部、弓道部、吹奏楽部、バドミントン部です。

好天に恵まれ、参加した中学生のみなさんは、顧問の先生や岡工の生徒たちの説明や指導を受け、それぞれの部活動の見学や体験を楽しんでいました。



最優秀賞

デザイン科2年(デザイン2丁目商店街)



最優秀賞

保健委員会 (Make@Body)



優良賞

機械科1B(釣り堀)

11月 第63回岡工祭が 開催されました



11月16日(金)、17日(土)の2日間、第63回岡工祭が開催され、17日(土)には一般公開されました。

今年のテーマは「110年の軌跡、111年目の奇跡―岡工の伝統を受け継ぐために」。このテーマの下、各クラス、部・同好会、委員会等の団体が、展示、ステージ発表、模擬店の3部門で日ごころの成果を発表しました。

生徒会役員選挙

11月28日(水)、第64期生徒会役員選挙が行われました。

生徒会長候補の上村遥菜さん、副会長候補の中島大成君、片山樹也君がそれぞれ信任されました。これから、この3人を中心として、岡工の生徒会活動がさらに充実していくことを期待しています。

1月 メッセージボード 完成披露式

中庭エコ広場のバージョンアップが完成し、「山」にちなむ1月11日(金)、報告会とメッセージボード完成披露式が行われました。

報告会では、各専門科のプロジェクトリーダーがそれぞれの取組を説明しました。実際の製作で直面したさまざまな困難を、各専門科がそれぞれの専門知識と専門科同士の協力で解決していった様子がよく分かりました。

放課後、場所をエコ広場に移し、完成披露式が行われました。ファンファーレが高らかに響く中、校長先生、プロジェクト全体リーダーの岡崎公信君、県の評価委員の畝本さんがメッセージボードを除幕、続いて参加者全員で校歌を斉唱し、完成を祝しました。



エコ広場にて完成披露式

思い出す

岡工の思い出

15年間を振り返って



吉井 信雄

元 化学工業科長
化学工業科長
倉敷工業科長

私は、平成9年4月より平成23年3月までの15年間、岡工の化学工学科で始めの4年間は担任として後の11年間は科長として勤務し、昨年4月より倉敷工業高校へ転勤になりました。この15年を振り返ってみると一番印象に残っていることは、昨年の3月に行われました全国高等学校空手道選抜大会のことです。私は、高体連空手道専門部の委員長として大会の実行委員長で企画・運営をしていました。この大会は、昨年岡山県で開催することになり出場選手の枠も広がり大会に出場する選手も多く、運営側の補助員の人数が150名ほど必要で、どうにもならなくて途方に暮れていました。そして岡工の武道関係の部の顧問の先生に相談すると、快く補助員の要請を引き受けてくださいました。弓道部・剣道部・柔道部・少林寺拳法部・卓球部・化学工学研究同好会の部員約100名の全く空手道のルールを知らない生徒たちが、短期間の研修で

コート係や召集係・会場整理係など一生懸命に役割を果たしてくれて無事大会が大成功に終わりました。本当に岡工の生徒の補助員なしにこの大会が成り立つことはなかったでしょう。この大会を通じて、岡工生のここぞという時の集中力とやさしさには心を打たれました。大会後、お礼のあいさつをした時も逆に「ありがとうございました」と言われ、自分たちの練習を犠牲にして手伝っていた生徒たちをたのしく思いました。岡工生のしつかりとした行動や礼儀のよさに感激し、誇らしく思いました。

昨年、転勤した倉工に五月の連休の時に会いに来てくれた卒業生や、年賀状で近況報告してくれた卒業生など、化学工学科・空手道部の生徒たちを中心にすばらしい生徒たちに恵まれて、この15年間楽しく充実した学校生活を過ごすことができ、私自身の成長にもつながったと思います。

また、平成15年に新化学工学棟の計画をした時の、短期間での夜を徹しての実習室の設計や設備の検討をして、バイオ設備・機器分析の充実・新素材（セラミックスの研究）が可能な実習棟を考え平成16年度からの新棟として新たな実習ができるようになった時の喜びも忘れられません。

これからも、岡工の皆さんが何事にも意欲的に物事に取り組み、県下の工業高校のリーダーシップをとってさらなる活躍を期待しております。15年間、ありがとうございました。

修学旅行

平成19年情報技術科卒

金丸 歩衣

卒業して7年、高校時代の思い出と言えば、ベタですが修学旅行でしょうか。

今はどうかわかりませんが、当時岡工の修学旅行は真冬にありました。情報技術科の行き先は北海道。小樽や札幌市内を観光し、メインは富良野でのスノーボードでした。私は初心者で、初ゲレンデ。各班にインストラクターをつけてもらい、歩き方、こけ方、起き上がり方と基礎の基礎からきっちり教えて頂きました。滑り方を教わるまでに半日は使ったと思います。スノーボードは、ある程度慣れるまでに信じられないくらい転けます。一生分転けたんじゃないかと思うくらい転けます。転けてる私の横を颯爽と通り過ぎる先生方を憎らしく思いつつ（なぜか全員スキーが上手かった）、どんどん上手くなっていくクラスメイトに焦りつつ、ひたすら練習。最初は思うように動けず、足をボードに固定される恐怖になれることができなくてしんどかったです。滑れてくると面白い。うまく滑

れるとさらに面白い。富良野の雪はサラサラのパウダースノーだったので、どれだけ派手に転けても痛くなかったのが良かったですね。スピードに対する恐怖感もなく、最終日にはかなり滑れるようになりました。激しい筋肉痛で帰ってきたのはいい思い出です。

スノーボードに魅了された私は卒業してから今でも、毎年友人たちと雪山に出かけています。大学ではスキーにも挑戦しました。生涯楽しめる趣味に出会えた修学旅行でした。



当時の岡工



本館



1号館



中央廊下



情報技術科棟

岡工の一年

岡工でも日蝕を観察

5月21日(月)、全国的に日蝕が観測され、岡山市では太陽の約93%が欠ける様子を見ることができました。

岡工では校内の数カ所で観察を実施。早くから登校した生徒たちは日蝕グラスを使ったり、ピンホールカメラの原理でケント紙の上で太陽を映すなどの方法で太陽を観察。三日月形の太陽に「見えた!」「すごい」と歓声が上がっていました。



岡山駅周辺の清掃ボランティアに参加

岡山駅周辺でボランティアによる清掃活動が行われ、本校からデザイン研究同好会とバドミントン部の有志35名が参加しました。女性服製造販売のクロスカンパニーが呼び掛けているこの活動は、「庭園岡山エココリーナーズ」と呼ばれ、今回で11回目になります。



さんフェア岡山

11月10日(土) 11日(日)、「全国産業教育フェア岡山大会」(さんフェア岡山2012)が開催され、11日(日)に本



図書館が文部科学大臣表彰を受けました

岡工図書館が「平成24年度子ども読書活動優秀実践校」として、文部科学大臣から表彰されました。

- ① 県立図書館の搬送サービスを活用し、授業での利用や特集テーマ展示等を充実させたこと
 - ② 生徒たちが自主的に館内の汚れを落とし、専門知識を生かして、館内サイン作りをするなど、学校にふさわしい雰囲気作りをした結果、本のある場所が明確になり、利用しやすくなったこと
 - ③ これらの取組により、図書館の来訪者が増え、年間貸出冊数が5,000冊以上も伸びたこと
- これからも岡工図書館をよろしくお願ひします。

校の全生徒が見学しました。

展示は全国の農業、工業、商業、水産、家庭看護、情報、福祉を学ぶ専門高校生力の力作揃いで、とても見応えがあるものばかりでした。

工業の展示だけでなく、ふだん接することの少ない農業、水産、看護など他の分野の専門高校生の作品や発表を見学できる貴重な機会となりました。



桃太郎アリーナにて



棚表示



生徒がデザインしたサイン



廊下も明るくなりました。廊下にも作品を展示しています。

専門科の活躍

【機械科】

平成24年度前期技能検定、119名が合格！

8月24日（金）、岡山県職業能力開発協会主催による技能検定の、本年度前期の合格者が発表されました。

職種	作業名	受検者数	合格者数	合格率
機械加工	普通旋盤作業	5名	4名	80%
	フライス盤作業	1名	1名	100%
铸造	铸铁铸物铸造作业	30名	29名	96.7%
機械保全	機械系保全作業	65名	63名	96.9%
	電気系保全作業	24名	18名	75.0%
電子機器組立	電子機器組立作業	4名	4名	100%
岡山工業高校合計		129名	119名	92.2%
岡山県全体		447名	356名	79.6%



機械科技能検定合格者

【土木科】

伊島小学校の中庭整備工事

土木科3年生の課題研究スーパーエンパイロメント（御船班）の8名が、伊島小学校を訪問、中庭に設置するベンチの基礎工事を行いました。



中庭整備と側溝補修のプレゼン

中庭は子どもたちの人気スポットで、休み時間には小学生が様子を見に来ていました。また、杭を打ったり、木枠を切ったりする音に混じって、教室の窓から元気な歌や九九が聞こえていました。



【化学工学科】

「水質関係第一種公害防止管理者試験」に合格しました

化学工学科3年の宮田純平君が合格しました。



公害防止管理者は、公害発生活動又は公害防止施設の運転、維持、管理、燃料、原材料の検査等を行います。国家試験の受験者は多くの場合、実際に工場等で実務を経験している人です。公害防止管理者試験の合格率は全体で22・2%、宮田君が合格した「水質関係第一種」に限れば、10代での合格は全国で4人（数字は平成23年度公害防止管理者等国家試験結果）という難関です。

【デザイン科】

商業ポスター展（3年）

「商業ポスター展」が、サンフェスタ、さんすて北館の2会場で開催されました。



サンフェスタ（展示の様子）



岡山駅構内さんすて北館2F

池田動物園で校外授業（1年）

デザイン科1年生が初めてのフィールドサーベイ（野外調査活動）を、池田動物園で行いました。実習の授業で「池田動物園のイラストマップとビクトグラム」を制作するときの資料集めが目的です。

今回のフィールドサーベイで気がついた点を活かして、イラストマップを制作しました。



【建築科】

建築研究同好会が

「ワンデーエクササイズ」奨励賞を受賞

ライフパーク倉敷で「ワンデーエクササイズ」が開催され、建築研究同好会が第3位にあたる奨励賞を受賞しました。

【情報技術科】

石井小学校「ふれあいデー」

昨年度に引き続き、石井小学校のPTA活動「ふれあいデー」が開催され、ものづくりの各講座で本校の生徒が小学生に指導・助言を行いました。



情報技術科：ロボットカーづくり



化学工学科：アクセサリー・スライムづくり



建築科：住宅模型づくり



デザイン科：キャンドルづくり



【電気科】

すっかり岡上の夏の風物詩となった、電気科2年生の廊下補習。30度を超える猛暑の中、廊下に一列に並ん

だ生徒たちは、一心に手元を見つめながら、電線の皮むきや器具への取り付け作業に、真剣に取り組ましました。



生徒会長として

電気科3年 藤原 宝

私は一年前のこの時期に生徒会長になりこれからのようにしていかなければならないのか、また自分はどのようにあればならないのかというのを考えていた頃です。今まで生徒会長をしていた先輩方を生徒会で見てきたのですが、どの先輩もすごい方々だったので自分で務まるのかと少し不安な気持ちがありました。ですが実際に活動が始まるとその気持ちとは裏腹に新しい境地にたつたような気分になり少し楽しいと思えるようになっていました。

今年は生徒会の担当をされていた顧問の先生が変わり、今までのやり方と変わりがなかなかなれないことが多くありました。初めのころの行事ではうまく先生方とかみ合わず、どうすればうまくいくのだろうと悩んでいました。新しいやり方に抵抗があり今までどおりがよいと思いつく曲げようとしていませんでした。当然のようにこんな考えをやつていくとよくいくことがありませんでした。

しかし自分の考えだけで他の生徒会のみならず迷惑をかけるだけでなく行事全体に支障が出てしまうと、このままでは本当にだめだと思いつつ変化することを受け入れていくようにしました。

それからは顧問の先生と話し合いをしつかりとするようになり、やり方を変えてみたり、今

までどおりが良いところは妥協せずしっかりと伝えていくことで少しずつですが円滑にすすんでいくようになりました。このことがなければ私は生徒会長としてなにもできていなかったと思います。

これまで生徒会長してきた中で、多くの経験や知識を学ぶことができました。人としてしっかりと話し合う大切さ。集団で何かをしていくうえでの規律を守つて行動していくこと。当り前のことが当り前にできなければならぬこと。

これらのことを学べたのは生徒会長をさせていただけのおかげだと思つています。約千人に近い人がいる中で自分が選ばれ、このような貴重な体験をさせていただき感謝の気持ちでいっぱい입니다。この一年間の体験は、これからの人生で大きな糧になると思つています。高校生活の宝物です。

岡山工業弓道部の一員として

機械科2年 藤原 達矢

弓道では、28m先の直径36cmの的を狙つて射る近的競技と、60m先の直径1mの的を狙つて射る遠的競技とがあり、見た目の大きさは近的が百円玉、遠的が五百円玉ぐらいの感覚です。遠的は近的と違い、距離が必要なため練習場所が少なく、十分な練習ができない事と、狙いを上げるために胴を傾けるので、やつてみないと実際の傾ける角度が分からないという問題点があります。多くてもわずか数日間の練習で試合に臨まなくてはなりません。それでも私たちは、11月に行われた岡山県高校弓道選手権大会遠的の部において、男子団体戦でBチームが優勝、Aチームが2位、女子団体戦も3位、個人戦でも私は優勝することができました。このような好成績を出せたのは、ほぼ毎日の近的練習の中で、射形を綺麗に保ち、真つ直ぐ離れるこ

とを目指して日々鍛錬してきたことが、遠的においても活かされたこと、雨が降る中でも応援に来てくれた他の部員たちのお陰だと思えます。

しかし、これで満足するわけにはいきません。今回は的中数のみで勝敗を決する競技形式でしたが、国体の様に得点制になると、よりの中心的中しないと負けてしまします。今後毎日日々の努力を怠らずに精進し、さらなる高みを目指していきたいと思つています。

私たちが弓道部員として活動する時間はあと1年もありません。その間に、今まで先輩たちが築きあげてきたものを、後輩たちに伝えていきたいと思つています。そして、先輩方から受け継いだ技と、私たちが試行錯誤しながら身に付けた技を伝えることで、岡工弓道部がもつと強くなつていくことを願つていきます。

設計製図競技会

建築科3年 石原 寛也

平成24年8月17日(金)に東岡山工業高等学校で第48回岡山県高等学校工業教育協会の建築系部会設計製図競技会がありました。この競技会は、県内の工業高校の建築科から5人ずつ選ばれ計20人で当日出された課題について4時間で設計し図面を作成していくものです。今回の課題は「楽しいキッチンで家族が集える家」木造2階建て住宅」でした。私たちは、約1ヶ月前くらいから先生の指導の下でいろいろな想定で練習をしていました。ですので、今回の課題は比較的取り組みやすかったです。私はLDKの配置とキッチンの様式を考慮して設計しました。少し時間は足りなかったけれど楽しく出来て良かったと思つています。

競技の後に審査員と話をしたり、他の生徒の作品を見る機会があり、キッチンの形をアイ



部活動集合写真

ランドにしたり、LDKを大きな吹き抜けにしたりなど、それぞれの考え、個性が出ておりすごい作品ばかりでいろいろな参考となり、良い勉強になりました。その他にも、自分の欠点等も分かり、良い経験になったと思つています。この機会は滅多になく、他校の生徒とも交流が持て、良い勉強になると思うので後輩達にも積極的に参加して欲しいと思つています。私は進学してもこのようなことには積極的に参加して力をつけて日本を代表するような建築家となり、今までお世話になった人々に感謝、恩返しをしたいと思つています。

